

遠山郷における学校と地域が協働した ESD/SDGs 教育の推進

小玉 敏也

1. 協働プロジェクトの目的

立教大学 ESD 研究所と飯田市との研究連携覚書（2017 年 12 月）に基づき、飯田市遠山郷（上村・南信濃地区）の学校を拠点とした ESD/SDGs 教育への支援を行う。

2. 協働のプラットフォーム構築

ESD 研究所は、飯田市と協議して「ESD 地域創生拠点研究会」（企画課・教育委員会・環境課・子育て支援課等）を立ち上げ、協働の為にプラットフォームとした。

3. 協働の成果

・2017 年 2 月に『遠山郷の教育の可能性を考える学習会』を開催し、地域住民と教育関係者が約 50 名参加した。

・2018 年度は、前年度の到達点を踏まえて、教育委員会の支援の下で遠山 3 校（上村小・和田小・遠山中）がユネスコスクール加盟の申請を行い、ESD の教育課程編成に係る作業も開始された。研究所は、教育課程編成に係る教員研修と『遠山郷の未来を切り拓く講演会』に講師を派遣した。また、議員・自治体職員・NPO 職員を対象にした『地域創生実践塾主任者講習会』への講師派遣、高校生と大学生の学輪 IIDA 遠山郷フィールドスタディーへの支援も行った。

・2018 年 2 月の学習会の直後に、和田小保護者を中心とした「和田宿にぎやかし隊」が結成された。本団体は、街道縁日と子ども対象の学習会を実施し、地域の持続可能性を考える「場」を創り出した。その設立趣意書ではユネスコスクール登録の支援を明記している。

・南信濃公民館の活動方針に ESD 推進が明記され、遠山中学校・地域住民と連携した「未来フォーラム」を実施した。

・飯田市は、「エコパーク・ジオパーク活用、ESD 支援、環境・エネルギー学習支援」を業務とする「遠山郷地域おこし協力隊」1 名を募集した。

4. 今後の課題

2019 年度は、小中学校・保育園・公民館の教育活動上の連携がより緊密になるように支援する。とりわけ、保育園での教育活動を把握して、遠山郷（及び飯田市千代地区）を「いいだ自然保育」のグッド・プラクティスとなるように支援したい。また、地域の各種団体講演会、教員研修、自治体職員研修への講師派遣、遠山郷フィールドスタディーの実施にも協力していく。これらを通じて、飯田市の学びのネットワーク化と活性化に寄与する。

（こだま・としや 麻布大学教授／立教大学 ESD 研究所客員研究員）

遠山郷における学校と地域が協働したESD/SDGs教育の推進

立教大学ESD研究所 (阿部治・朝岡幸彦・小玉敏也・増田直広・牧野篤)

【プロジェクトの背景】

- ・過疎化・少子高齢化が進む中山間地域における学校を核とした地域づくり
- ・小規模校におけるESD/SDGs教育を中心とした特色あるカリキュラムづくり
- ・地域自治区における学校-公民館-自治振興センターの協働モデルづくり
- ・ESDの視点から多様な形で進められてきた地域創生の成果と戦略の共有

【協働プロジェクトの目的】

- (1) 遠山郷3校の教育活動の伝統と特質を継承し、地域に根ざしたESDを推進する。
 - (2) 飯田市の学校での環境教育・ESDの充実に寄与する。
 - (3) 社会教育職員の専門性を高め、客観的に評価できる方法の開発と実践に協力する。
 - (4) 小中一貫校及びコミュニティ・スクールの充実に協力する
- ※上記の目的は、ESD地域創生拠点研究会との協働を通じて推進する。

【協働のプラットフォーム】



【2017年度 協働のプロセス】

- 2017/1/22・23 阿部所長
飯田市役所での市長・教育長・各担当課との協議
- 2017/8/4 阿部所長・朝岡研究員
市長・教育長表敬訪問、担当課との協定締結のための協議
- 2017/8/21 飯田市担当課長、ESD研究所での協議
上村小の魅力化事業への支援を合意
- 2017/10/1・2 朝岡・小玉研究員
市教委・追手門小・上村小・遠山中へのヒアリング
- 2017/11/28・29 小玉研究員
市教委・上村小・和田小との協議
- 2017/12/14
飯田市と研究所の研究連携覚書締結
- 2018/1/19・20 朝岡・小玉研究員
学輪IIDA参加・企画課との協議
- 2018/2/16 阿部所長・朝岡・小玉研究員
『遠山郷の教育の可能性を考える学習会』講師
・地域住民、教職員、公民館関係者、教育長、市教委関係者の約50名参加@遠山中学校
2/17 ESD地域創生拠点研究会@南信濃自治振興センター



【2018年度 協働のプロセス】

- 2018/5/18 阿部所長・朝岡・小玉研究員
市教委との協議
- 2018/7/26 朝岡研究員
小中連携・一貫教育研究会推進委員会夏季研修会への参加
- 2018/8/4 増田研究員
上村・和田保育園視察
- 2018/8/9 小玉研究員
上村公民館、上村小、遠山中との協議
- 2018/9/15~17 朝岡研究員
学輪IIDA遠山郷Field study 飯田女子校・松本大学・京都外大・東京農工大・企画課・環境課・高校教諭・木沢小学校守る会・坂本氏・益山氏
- 2018/9・29 朝岡研究員
遠山中学校清流祭参観・東京農工大学生研究成果展示
- 2018/10/5 小玉研究員
遠山3校教員研修会講師 6名参加
『遠山郷の未来を切り拓く講演会』講師 約30名の参加
- 2018/10/20 朝岡研究員
『地域創生実践塾主任者講習会』講師 議員・自治体職員・NPO対象
- 2018/11/26 増田研究員
千代保育園視察、子育て支援課・千代保育園、ふるさと定住支援課との協議



【協働の成果】

- ・2018年度 上村小の小規模特認校制度の実施により計2名の転入学児童あり。全校児童9名を維持。
- ・遠山郷3校、ユネスコスクール加盟申請、9年間の小中連携を図る総合的な学習の時間の指導計画案を作成
- ・遠山3校の教員研究組織でESD部会が成立、3校を巡回するESD担当教員の任命
- ・公民館主催『未来フォーラム』実施。遠山中1年生と地域住民が「10年後の遠山」を語る。
- ・和田小の保護者が「和田宿にぎやかし隊」を結成。春・夏・秋に、街道縁日と子ども対象の学習会を実施。
- ・南信濃公民館、活動方針にESD推進を明記。和田宿にぎやかし隊設立趣意書にユネスコスクール登録支援を明記。
- ・飯田市、遠山郷に地域おこし協力隊1名を募集(エコパーク・ジオパーク活用、ESD支援、環境・エネルギー学習支援)
- ・清里ミーティング2018(日本環境教育フォーラム主催)で、阿部所長・小玉研究員・増田研究員が、遠山郷での取り組みを発表。

【今後の課題】

- 飯田市の地域資源を活用し、多様な実践主体の「学び」をネットワーク化し活性化する
- ・遠山3校のESD教育課程編成と教員研修への支援
- ・いいだ型自然保育のモデル化支援
- ・地域住民対象の学習会への講師派遣
- ・飯田市街地の小中高等学校との連携・波及支援
- ・公民館主事への専門的な知見の提供
- ・南アルプスエコパーク・ジオパークの活用